

# 風早の本だより

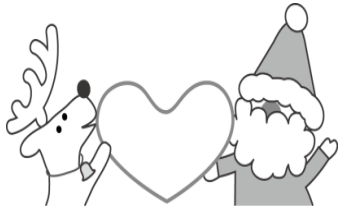
北条高等学校図書委員会

《 12月号 》

令和元年 12月

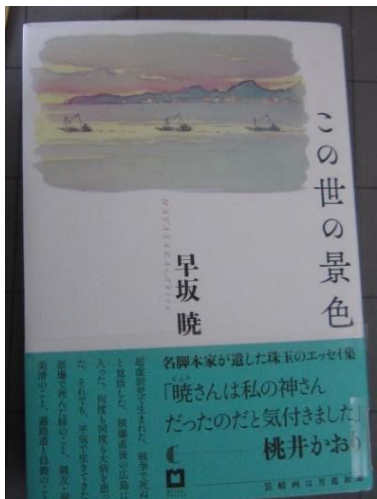
期末考査も終わり、今年も残りあとわずかとなりました。これから冬休みやクリスマス、お正月などの楽しい行事を心待ちにしている人もたくさんいると思います。楽しみながらも今年の反省をして、次の目標を立て、来学期をより充実したものにしましょう。

- ☆**連絡**
- ①テスト前に借りた本は、12月11日(水)までに返却してください。蔵書整理をするのでよろしくお願ひします。
  - ②学級文庫も整理するので、ボックスに入れておいてください。
  - ③3年次生の最終図書返却日は1月9日(木)です。



☆**新着本紹介…今回もたくさん本が届いています。是非読んでください。**

## 『この世の景色』早坂 暁



2017年に亡くなった、松山市北条地区出身の小説家であり、脚本家の早坂暁(はやさかあきら)さんの今年出版された本です。(早坂さんについては、総合研究での発表を楽しみにしてください!)

…超虚弱児で生まれた。戦争で死ぬと覚悟した。被爆直後の広島に入った。何度も何度も大病を患った。それでも、平気で生きてきた。反骨をユーモアで包み、あたたかい眼差しとひょうひょうとした足どりで歩き続けた早坂暁。原爆で死んだ妹のこと、親友・渥美清のこと、遍路道と母親のこと。(紹介文より) …

## 『チョコちゃんに叱られる』



NHKの人気番組が本になりました。「ポン酢のポンって何?」「右利きの人が多いのはなぜ?」

## 『2030年のハローワーク』



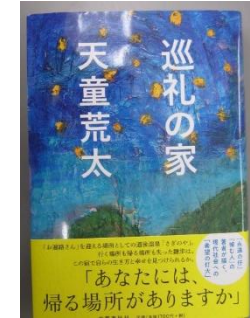
「10年後、消える仕事、残る仕事を考えなさい」そんな課題を出された中学生5人が、ある研究所の「未来のハローワークVRツアー」を通じて将来の仕事や働き方を体験してみた…。巻末に「タイプ別でおススメ進路がわかる! AI時代のお仕事判断付き。例えば、「体を動かすのが好きで勉強全般が苦手。ポジティブで広い心の持ち主」のあなたにおススメする仕事やその内容、年収の目安が載っています。皆さんに似たタイプはどのようなか?

他に、『希望の糸』(東野圭吾)『小説夏目友人帳』(原作緑川ゆき)『十二国記』(小野不由美)『モモ』(ミヒヤエル・エンデ)『おおきな木』(シェル・シルバスタイン/村上春樹訳)など。

## ☆「図書委員のおすすめ本」ポップ掲示(第2教棟1階)

友情・恋愛・ホラー・ミステリー…などのジャンルから、皆さんに読んでもらいたい本を紹介したポップを掲示しています。冬休みの1冊にいかがでしょうか?

## 『巡礼の家』天童荒太



松山市出身の直木賞作家の最新作。舞台は、女性の一人旅ランキング5年連続1位の道後温泉。へんろ道で行き倒れた少女が、女将に助けられる。